



宮崎県立 宮崎北高等学校



所在地 〒880-0124 宮崎市大字新名爪456
7番地

電話番号 (0985)39-1288 F A X 番号 (0985)39-1328

ホームページアドレス <http://cms.miyazaki-c.ed.jp/6040/htdocs/>

入学して欲しい生徒像(アドミッションポリシー)

本校は、校訓「尚志・連帯・創造」のもと、地域や我が国の発展に寄与する、有為な人材を育成することを教育目標とし、次の生徒を求めています。

- (1) 志を尚(たか)くし、すべての活動に積極果敢に挑む生徒
- (2) 他人を尊重し、多くの人との連帯を果たせる生徒
- (3) 自ら考え行動し、新しいもの、新たな価値を創造する生徒

1 在籍者数・学級数(令和3年5月1日現在)

	学級数	男子			女子			計	学級数	男子			女子			計	合計
		男子	女子	計	男子	女子	計			男子	女子	計					
1年	7	127	142	269	サイ	1	24	12	36	305	938	ほ	し				
2年	7	144	135	279	エン	1	24	16	40	319							
3年	7	137	139	276	ス	1	24	14	38	314							

北極星に到らん
ほし

2 学科紹介

北極星に到らん理想もて、明日の命を創らんや

普通科

「尚志」「連帯」「創造」の校訓のもと、奉仕の精神に満ち、心身ともに健康で、心豊かであり、国内外で幅広く活躍する人材を育てます。普通教科全般について基礎的・総合的な学力をつけ、文系・理系それぞれの進路目標の実現を図ります。そのために、1年次より学習習熟度上位クラスを設け、2年次からは文系・理系の各コースに分かれて、進路目標の達成を目指します。

サイエンス科

理数教科(理科・数学)や探究活動に関する特色ある授業を幅広く行い、高い学力の養成を行うとともに、将来の地域や社会を支える科学技術人材を目指します。探究活動に関する活動として、英語と理科の融合科目や統計やプログラミングを学ぶ情報の授業を行い、日向灘・屋久島・青島でのフィールドワークや、ものづくり、プログラミングを通して試行錯誤しながら課題を解決するマニユファクチャリングを行います。

3 教科学習・進路学習

あなたの「学びたい」を応援! 45分授業を生かしたさまざまな取り組みがなされています

- ① ハイレベル・ベーシック講座 平日の放課後や土曜日を利用して、英語・数学・国語の応用的な内容をさらに深く学習したい人のためのハイレベル講座を開設しています。また、基本から学びたい生徒のために、ベーシック講座も用意しています。
- ② 教養講座 大学をより深く知るために、九州大学や熊本大学、宮崎大学などの国公立大学と西日本の私立大学を中心に、年間30名以上の教授等を招き、多くの学部学科の模擬授業を展開し、それぞれの大学や最新の研究などについて学びます。
- ③ 星琳キャリア塾 生徒の進路意識や職業意識を高めるために、OB・OGや保護者等、外部の方々を講師に迎え、仕事の内容ややりがいについて直接話を聞く会です。

4 部活動の状況

文武不岐

「部活動にかける情熱」は北高の宝です

陸上、野球、サッカー、ソフトボールなど同時に8つのスポーツができる県内最大級のグラウンドがあり、毎日活気に満ちた部活動が行われています。また、県高等学校文化連盟の事務局があり、文化部の活動も盛んに行われています。

■令和2年度の主な実績

科学部	日本学生科学賞 日本科学未来館賞 宮崎県高等学校総合文化祭自然科学部門最優秀賞 マリンチャレンジプログラム2020全国大会 最優秀賞
放送部	NHK杯全国高校放送コンテスト宮崎県予選 総合優勝 ラジオドキュメント部門 第1位等 宮崎県高等学校新人放送コンテスト 総合優勝
吹奏楽部	吹奏楽サマーコンサート 金賞 アンサンブルコンテスト クラリネット4重奏 最優秀賞
陸上部	宮崎県高等学校R2大会 走幅跳1位 400MH, 110MH, 100M, 100MH 2位
水泳部	県新人大会 100m自由形 1位 50m自由形 3位 400mフリーリレー 3位
女子ソフトボール部	宮崎県高等学校ソフトボール選手権大会3位
剣道部	県新人大会 男子団体 3位

他にも上位入賞多数

5 進路状況

伸ばす北高 伸びる北高生

皆さんの「夢」実現に向けて、サポート体制を充実させます

■合格状況

	国公立大学	私立大学	準大学等	短期大学	専修学校	就職
30年度	116	161	5	19	58	6
令和元年度	118	207	9	14	65	6
令和2年度	131	209	10	12	65	13

■おもな進学先（過去3年間）

- 国立大学 北見工大・山形大・茨城大・筑波大・新潟大・東京学芸大・広島大・九州大・山口大九州工業大・福岡教育大・長崎大・佐賀大・熊本大・大分大・宮崎大・鹿児島大
- 公立大学 横浜市立大・岡山県立大・鳥取環境大・下関市立大・高知工科大・福岡県立大北九州市立大・長崎県立大・福岡女子大・宮崎公立大・宮崎県立看護大・名桜大
- 私立大学 垂細垂大・早稲田大・中央大・明治大・駒澤大・学習院大・東洋大・同志社大立命館大・関西学院大・関西大・西南学院大・福岡大・宮崎国際大・南九州大

6 本校の特色

国際交流 スーパーサイエンスハイスクール

国際交流

国際社会で活躍できる生徒を育てるため、国際交流・国際理解教育を積極的に推進しています。

平成20年にはタイ王国カセサート大学付属高校と交換留学プログラムをスタートしました。科学技術推進事業「さくらサイエンスプラン」（文部科学省）では、ミャンマー、台湾、ベトナムの生徒を招き、また、昨年度からはイギリスのタウンリーグラマースクール（ロンドン）と交流を始めました。「多文化共生講座」では、昨年度はシンガポール、デンマーク、ウズベキスタン、香港、ザンビア、ベトナムの方々に英語で講演をしていただきました。このように国際色豊かなプログラムは北高の特徴です。

また、今年1月に台湾の7大学と連携協定を締結したことで、優先的に奨学金を得て、海外大学入学が可能になり、専門教科はもちろん、「プログラミング」「英語」「中国語」を習得できる道が開きました。また、留学を通して得られる「忍耐力」「コミュニケーション力」「広い視野」は一生役に立つ能力です。今年度も生徒自らが計画を立てて、留学の機会と資金を得るトビタテ留学JAPANに7名が申し込み、3人が見事合格しました。イギリスのカディフ、フランスのカヌヌ、オーストリアのウィーンに来年3月に国費留学にします。

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）

本校は、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定を受け19年目になります。

平成31年度からは『科学人材基礎枠（第4期）』と『科学人材重点枠』に指定され、探究型学習などの新しい教育活動について研究開発を行っています。